

秋のクマに注意！

秋季は、冬眠を目前にしたクマが、食べ物を求めて一年の中で最も活発に行動します。餌となるドングリ類のほかに、カキやクリなどを求めて山里から平野部に出没する可能性が高くなると予想されますので、厳重な注意が必要です。

県内の山はすべてクマの生息域ですので、仕事や趣味で山に入られる方はもちろんのこと、普段クマを見かけない地域においても、クマの被害に遭わないために、以下のことに気をつけて下さい。

山際～平野部では、引き寄せない、出遭わない対策を実施しましょう！！

◇カキなどの果実を適切に収穫し、利用する予定のないものは早めに取り除く。

(カキの実などは、放置しておくとうまくクマを呼び寄せることがあるので、適切に収穫しましょう。利用する予定のない果樹は実を取り除き、又は木を伐採しましょう。)

◇未収穫の野菜や、生ゴミを適切に処分する。

(畑の未収穫野菜の回収や家庭での生ゴミの管理徹底など、クマの餌となるようなものを自宅や畑の周りに置かないようにしましょう。)

◇朝夕の不要不急の外出や農作業等を控える。

(農作業はなるべく複数で行い、朝夕の時間帯は避けてください。外出の際は、自宅近くや玄関先であっても、鈴やラジオなどで音を出すようにしましょう。)

山では、出遭わない対策を実施しましょう！！ (県内すべての山にクマは生息！！)

◇クマの出没状況を確認し、危険な場所には近づかない。

(糞や足跡、爪跡など痕跡を発見したら、注意して引き返しましょう。)

◇朝夕は山中に入らない。日中も自分の存在を知らせるために、鈴やラジオで音を出すようにしてください。

(クマは朝夕に活発に動きますが、日中も注意と対策が必要です。ヘルメットの着用やクマ撃退スプレーも効果的です。)

◇子グマを見たらそっと立ち去る。

(近くには必ず母グマがいます。子グマがかわいいからと近づくと、母グマは子グマの危険を感じて人を攻撃することがあります。)

◇キノコ採りはほどほどに。

(クマの生息域ですので、夢中になりすぎず、常に周囲の状況確認をしましょう。)

不測の事態に備えて！！

注意をしてもクマと近距離で出遭う場合があります。万が一襲われそうになった場合は、持っているカバンなどで頭部や頸部を守ると、被害を軽減することができます。

◆クマを目撃した場合やクマの痕跡を見つけた場合は、直ちに市町村に連絡してください。

◆クマに出遭った場合の対処方法などについて、富山県ホームページで詳しくご紹介しています。

ツキノワグマによる人身被害を防止するために

